

コロナ禍における子供・若者支援について意見をいただきたい視点

県では、子供・若者を巡る様々な今日的課題に適切に対応し、子供・若者が誕生から社会的に自立するまでの支援策を総合的かつ体系的に構築し、効果的に推進していくため、令和2年3月に「やまなし子供・若者育成指針」を策定しました。（計画期間：令和2年度～令和6年度）

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大、オンライン授業などデジタル化が急速に進展したことにより、指針を策定した時期と現在とでは、社会スタイルや子供・若者を取り巻く状況、個人の価値観などが大きく変わっています。この変化に対応した実効的な子供・若者支援を行うために、それぞれのお立場から子供・若者の状況や課題となっていることなどについて御意見をいただけたらと思います。

基本理念 「夢と志を持ち、健やかに成長し、他者と協働しながら、やまなしの未来を切り拓く『子供・若者』を育むために」

■基本目標1 全ての子供・若者の健やかな成長に向けた支援 関連の視点

- 日常的な生活能力（コミュニケーション能力・社会性・規範意識など）の習得をどのように支援していくか
- 心理面も含めて健康教育にどのように取り組むか

■基本目標2 困難を有する子供・若者やその家族へのきめ細かな支援 関連の視点

- 被虐待児童、その他配慮が必要な子供・若者に対して、どのように支援するか。特に、子供自身が声をあげる仕組みをどのように担保するか。
- 子供の貧困の問題にどのように対応するか
- ニート、ひきこもり、不登校の子供・若者にどのような支援をするか

■基本目標3 子供・若者の成長を社会全体で支える環境づくり 関連の視点

- 地域全体で子供を育む環境づくりをどのように進めるか
- 子供・若者の居場所づくりにどのように取り組むか
- SNS等のインターネットを通じた犯罪に遭わないためのリテラシー教育にどのように取り組むか

■基本目標4 子供・若者の成長を支える担い手の養成 関連の視点

- 子供・若者と年齢的に近い世代をどのように担い手として養成していくか
- 地域で活躍する若者をどのように応援するか。

■基本目標5 やまなしの未来を切り拓く子供・若者への応援 関連の視点

- やまなしのよさを実感する教育の推進